

福井県ブランド戦略 事業体系図

福井をもっとおもしろく！・・・1

福井の良さを再認識・・・①

幸福度日本一を支える県内の人、モノ、コトを県民が共有し、「福井には〇〇がある」と福井の良さを再認識

・県民自らが福井の良さを発信するふくい最高！プロジェクトなど

県民のチャレンジ応援・・・②

県民の自発的な挑戦を徹底的に応援し、夢がかなう社会を実現

・県民自身がやりたいことをプレゼンし、実現する県民ワクワクチャレンジなど

福井がいま、おもしろい！・・・2

「挑戦するなら福井」の実現・・・①

民間企業と協働して地域課題の解決や地域開発を推進するなど、「チャレンジフィールド福井」のイメージ形成

・民間企業の自由な提案と先進技術で地域の新たな魅力エリア開発を図るプロジェクト など

クリエイター等と連携促進・・・②

クリエイターの企画発案による先進的なプロジェクトを実施、県内外の交流を促進

・クリエイター目線で、福井の良さを新たに発見・発信する実験的プロジェクト など

長期ビジョン「**自信と誇りのふくい**」の実現

千年文化の学び・発信・・・3

先人が積み重ねてきた唯一無二の千年文化を学び、発信

・アーティスト目線で福井の良さや文化を発見、アート作品として発信（アーティスト・イン・レジデンス）
・福井の風土として根付いた日本遺産のPR（石かたり、北前船、熊川宿など）

1 福井をもっとおもしろく

○ふくい最高！プロジェクト

福井のよさを再発見するイベント「ゆる〜り♪ふくいこたつ散歩」や、カメラ片手に県内各地を巡るフォトウォークを開催することで、県民の福井に対する自信と誇りを高めました。



ゆる〜り♪ふくいこたつ散歩



フォトウォーク(鯖江市内)

○「ふく育県」ブランドの発信

様々な媒体を用いて子育て環境をPRするほか、ふく育県の魅力に触れながら親子で参加できる「ふく育祭」を開催しました。子育て世代のみならず、今後、結婚や子育ての当事者となり得る若い世代が、福井での子育てに前向きなイメージを持つことにつながっています。



ふく育県PRロゴ



ふく育祭(県子ども家族館)

○若者活動の活性化とチャレンジャーの育成

チャレンジ応援文化祭やチャレンジ応援フェスなど若者を対象にした様々な交流イベントを開催することで、若者同士や若者と大人がつながり、チャレンジしやすい環境の土台づくりとなりました。



チャレンジ応援文化祭



チャレンジ応援フェス

2 福井がいま、おもしろい！

○ふくい千年文化プロジェクト

クリエイターと県民と一緒にワークショップやフィールドワークを行い、福井の良さを深掘りしました。また、福井にゆかりのある県外クリエイターとの交流により、県外視点で見た福井の良さの発見や県内外の交流促進につながりました。



10/18 ワークショップ



フィールドワーク(越前筆筒)

○民間の先進技術を活用した地域課題解決

市町等が抱える地域課題を、先進的な技術やサービスを持つ民間事業者によって解決し、地域活性化へつながるよう実証事業を展開しました。中には、今後も継続して県内でサービスを展開するなど、新たなプレイヤーの獲得に結びついています。



3/1 若狭町での実証事業



3/13 成果発表会

○福井の新しい伝統工芸品の開発「F-TRAD」

伝統工芸事業者と県外クリエイターが共創し、伝統工芸品の商品開発を行いました。技術(できること)を理解し、関心を深めてもらうことで、他のクリエイターにもその魅力を発信するという好循環を生み出しています。



アップデートされた伝統工芸品



F-TRADトークイベント(大阪)

3 千年文化の学び・発信

○福井の文化財を未来へプロジェクト

令和の大修理中の大安禅寺と西福寺にて、修理中の文化財の見学会や、「文化財大修理×デジタルアートイベント」を開催しました。普段、文化財に触れる機会が少ない方にも広く文化財を知ってもらうきっかけとなりました。



西福寺修理現場見学会



大安禅寺デジタルアートイベント

○越前・若狭お城フェス2024

全国のお城ファンが集うイベントとなっただけでなく、県内外からブース出展したお城団体の誇りや意欲を育む機会となりました。また、福井城、丸岡城、一乗谷朝倉氏遺跡を連携させることにより、周遊型の歴史ツーリズムの活性化につなげました。



お城フェス2024(屋外)



お城フェス2024(屋内)

○熊川宿若狭芸術祭・ZEN AIR EIHEIJI

滞在アーティストが、地域資源を活かした創作活動や作品発表を行うことで、地域住民が地域の素晴らしさを見直すきっかけとなりました。また、会場となった熊川宿、永平寺町は県外観光客も多く、アートや音楽を通じて地域の魅力を発信する機会にもなりました。



熊川宿若狭芸術祭(公開制作)



ZEN AIR(アーティストと住民の交流)